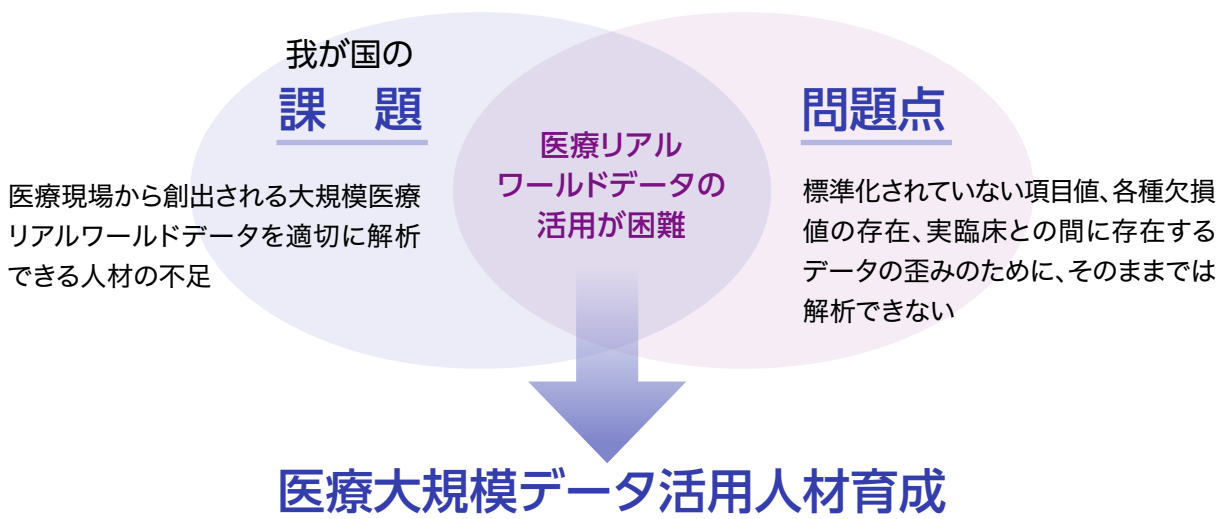


医療リアルワールドデータ活用人材育成事業



〈本事業で育成する人材像〉

- ✓ 医療大規模データの特性・意義やバイアスを理解
- ✓ データ標準化・クレンジングによりデータベース再編成ができる
- ✓ 具体的な医療課題解決と知見創成に必要なデータ処理技術を習得
- ✓ 自らデータ基盤の構築ができ、指導者層になりうる

医療大規模データ活用人材育成の拠点構築

大規模生データ 実習と実地研修	各大学等が有する現場データを使用
ケーススタディ	プロジェクトを指導的に マネジメントする能力を身につける
領域専門知識の 習得	医療情報学、生物統計学、臨床疫学 個人情報保護や倫理・法制度に関する 専門知識

1 医療・保健の現場からデータ抽出
※そのままでは解析できない生データ

2 データの特性・意義偏りの把握

3 データ標準化・整形・クレンジングによるデータベース構築

大規模医療データ解析の一連の工程を
自ら技術を持って実践でき、
医療データ基盤を構築でき
指導的に課題解決できる人材を育成

6 患者の元へ還元
※新たな医療・健康エビデンスの創出

5 課題解決を見据えた知見創出

4 10万件を超える大規模なデータの適切な解析処理

一般コース 2年	集中コース 1年
講義3科目 実践8科目 実地2科目	講義3科目 実践4科目 実地1科目

成果普及へ

教育内容について教科書を出版・オンライン教材として公開
大規模生データを適切に匿名加工処理し、教育リソースとして公開する